

第35回

日本グランプリシリーズ第6戦延岡大会 グレード3

ゴールデンゲームズinのべおか大会

5/4(土) 宮崎県・延岡市西階陸上競技場



**鈴木選手
セカンドベスト更新!!**

グランプリシリーズ第6戦が宮崎県延岡市で開催され、5000mに3名の選手が出場しました。

トラックの外周をぐるりと囲んだ企業看板を観戦に来た人がサランラップの芯で叩きながら選手を鼓舞する独特の雰囲気の中、前半は積極的にいくことを決めていた佐々木瑠衣選手が先頭に立ってレースを作りました。

鈴木選手は少し不安を持って臨んだレースでしたが、しっかりとまとめる走りを見せました。

芽衣選手は練習の状態そのままの走りとなってしまいましたが、何とか現状を打破しようと勇気を持って挑戦したことは必ず今後につながるものでしょう。



鈴木 樺連

5000mB組 **5位/26名**
16分02秒81

前回の金栗記念に続き、5000mのレースに出場しました。結果はセカンドベストでしたが、自己ベストを狙える条件が揃っていただけに悔しさが残ります。試合直前までの練習がなかなか上手くいかず、それまで積み上げてきた自信を失ってしまったことがレース展開に出てしまいました。前半から積極的にいって中盤は粘り、ラストパートで順位を上げていくのが私の走り方だと思うので、また自信をつけて次の試合を走りたいと思います。応援ありがとうございました。



佐々木 瑠衣

5000mB組 **22位/26名**
16分24秒88

今回のレースは設定ペースも決まっていたので、後半のことはそれほど考えずに行けるところまでいってそのあとは粘るというシンプルな目標で臨みました。

早い段階でペースが落ち着いたので前に出て引っ張りましたが、後半はただただ力不足を感じるレースでした。

最終的な結果としては満足のいく結果ではありませんでしたが目的としたことができた部分もありました。

これからも目標を見据えながら1レース1レース取り組んでいきたいと思っています。



佐々木 芽衣

5000mB組 **26位/26名** 17分21秒90

今大会が自身今季の初レースでした。順調に練習が積めていない中でしたが、レースの中で感覚を掴み次に繋げるという目的で出場しました。

結果としてはレースの形にもできず、まだレースを走れる状態ではなかったことを確認するレースになってしまいました。

現状を受け止めてまずはしっかり地に足をつけて練習を積んでいきたいと思っています。今年に入ってから思うように身体が動かず苦しい期間が続いていますが、投げ出さずに一步一步やれることを積み重ねていきたいと思っています。



応援ありがとうございました！

